

「女性のキャリアの保健室」相談業務 実施結果

I 相談者の属性等

1 年代 件

20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	合計
3	4	15	9	1	32

2 勤続年数 件

～1 年	～3 年	～5 年	～10 年	～20 年	20 年～	不明	合計
13	8	3	3	0	1	4	32

3 相談大分類 件

労働環境	起業（開業）	起業（副業）	起業検討資格取得	ライフプラン	求職	妊娠・出産	キャリアプラン	合計
2	12	1	6	1	2	0	8	32

4 相談の背景（確認できたもの） 件

心身不調（フィジカル）	心身不調（メンタル）	離婚	子育て	妊娠・出産
1	4	2	1	1
扶養範囲	異動・転勤	人間関係	倒産・廃業	合計
1	1	2	1	14

5 まとめ

- (1) 面談件数 対面 23 件，オンライン 9 件
- (2) 相談者の年代は 40 代が最多で，次いで 50 代が多くなっている。
- (3) 勤続年数は 3 年以内までの人が全体の 75%を占めている。
- (4) 相談内容は起業に関するものが多く，起業検討中も含めると 19 件となっている。
- (5) 相談者の傾向としては，心身不調や離婚する・している，または複数重なるなどの背景を持つ人が多数となった。
- (6) 当初想定していた労働環境についての悩みは 2 件のみとなった。

Ⅱ 相談業務 分析結果

1 相談内容分析結果

相談者は40代・50代が多数を占め、特に「離婚」「子育て」「障がい（子の障がい含む）」といった背景を持つ方が多く見られる。多くの相談者が「自分の強みを活かした仕事をしたい」と希望しているが、実際には「パートや臨時職員など非正規雇用である」「転職を繰り返している」「育児や介護、体調不良の影響」などの要因によりキャリア形成が進まず、将来に不安を抱えているケースが多く見受けられる。また、「勤続年数3年以下」「福祉系事業所勤務（の経験がある）」「子どもを育てている」傾向も確認された。

40代以降の女性には、体調面での変化が見られることから、「これまでのキャリアを体力面・精神面で続けられるか」という不安が増加している。この不安を解消する方法として、「転職」「資格取得」だけでなく「起業」を選択肢に挙げる方も増加している。ただし、具体的な準備を進める方もいる一方で、漠然と起業に憧れを抱いている方も多いため、起業のメリット・デメリットをしっかりと認識してもらう必要がある。

また、キャリアアップを望んでも「仕組みがない」「ロールモデルがない」といった理由から職場でのキャリア形成を諦めるケースも多く見られる。相談内容によっては、キャリアの保健室から他機関や相談窓口への紹介が必要であり、法律・制度の知識が問われるケースも多い。相談員は幅広い知識と情報、さらには連携機関や地域の情報を把握していることが重要と感じられた。

2 属性別の相談傾向

(1) 年代・勤続年数

ア 20代～30代

プライベートとの両立やキャリア形成に関する悩みが多く、勤続年数が3年以内の方が多い傾向である。特に転職や将来のキャリアプランに関する相談が顕著である。

イ 40代

育児や介護と仕事の両立、職場適応に関する相談が増加しており、体力的な不安や、職種変更・働き方の見直しを検討するケースが多い。

ウ 50代以降

体調や人間関係、管理職の負担感などが主な悩みとして挙げられ、継続的な働き方やキャリアの安定を求める相談が多い。非正規雇用が多く、柔軟な働き方への希望も見られる。

(2) 業種・職種

ア 医療・福祉業界

対人関係や業務負荷に関する悩みが多く、介護・育児との両立を求める声も多い。

イ 製造業・サービス業

男女比や労働環境の影響が大きく、労働条件の不満やキャリア展望への不安が見られる。

ウ パート・非正規雇用

キャリアアップや待遇改善に関する悩みが中心で、正社員との差や転職への不安が目立つ。

3 主な相談テーマと内容

(1) キャリアプラン・スキルアップ

若年層を中心に、長期的なキャリア形成やスキルアップ、さらには異業種への転職についての相談が多く、未経験分野でのスキルの習得を希望する声もある。

(2) 労働環境

労働条件の改善、職場の人間関係の悩み（パワハラ、モラハラなど）、勤務時間や勤務地など、働く上での環境に関する問題も寄せられている。

(3) ライフイベントとキャリアの両立

育児や介護といったライフイベントとキャリアの両立に関する相談が多く、特に40代以降の層で職場の理解不足や支援体制に対する不満が寄せられている。

(4) 起業・副業

副業や独立を目指すためのキャリア形成について、特に30代後半から50代の層に多く、家庭や健康状況に応じた柔軟な働き方を希望する声が挙がっている。

(5) メンタルヘルス・ストレスケア

職場での精神的な負担や、うつ病などによる適応障害に関する相談も少なくなく、職場の支援体制や理解の不足が課題として浮き彫りになっている。